



株式会社アシックス



スポーツに携わる企業だから 心身ともに健康であるように

株式会社アシックスは、スポーツに携わる企業だからこそ、社員の喫煙やメタボリックシンドローム該当者及びその予備軍を減少させる取組に力を入れている。その中で、個々の健康推進への意識を高めるために始めた大きな取組がAHP（アシックスヘルスアッププラン）だ。

メタボリックシンドローム対策、メンタルヘルス、喫煙対策の3つを柱に、ウォークラリー、卒煙マラソン、アルコールパッチテストなど年間を通して楽しみながら健康増進イベントを実施するとともに、保健スタッフによるメンタルヘルス面談等を行い、心身ともに健康であるよう取り組んでいる。

AHPには個人又はチームでの参加が可能で、各自目標を設定し達成するとポイントが得られるポイント制となっており、一人では挫折しやすいことも皆で一緒に取り組むことで、楽しみながらも目標を達成しやすい仕組みを作っている。また、定期的に掲示板等での告知を行うことにより、常に健康を意識するきっかけ作りや最後までやりとげられるような仕組みなどの工夫を重ねている。

この取組により、AHPに参加していない社員も健康を意識するきっかけとなっており、参加せずとも自主的に行動する社員が増える等、全社的に健康意識が高まってきている。併せて、社内スポーツ大会やクラブ活動にも積極的な参加がみられるようになった。

なお、肥満該当者は平成25年度20.5%から平成26年度17.5%と減少に成功している。

保健スタッフによる個別面接

AHP参加証と景品のクオカード

希望者による体力測定会



所在地
江東区

業種
製造業

総従業員数
約 1,000 名

東日本大震災の継続的震災支援プログラム 「A Bright Tomorrow Through Sport - あしたへ、スポーツとともに -」

東日本大震災被災地域において取り組んでいる活動で、復興の道にスポーツが役立つことを願い、運動不足に陥りがちな仮設住宅居住者をはじめ、子供から高齢者まで幅広い年齢層を対象に継続的支援を行っている。

「hand to hand プログラム」

震災孤児を対象に満 19 歳になるまで、希望に応じたスポーツ用品を提供し続けている。

「スポーツ選手訪問プログラム」

経験豊かなアスリートたちを被災地の学校やイベントに派遣。トップアスリートとふれあう経験が子供たちを大きな夢へと導いている。



「健康運動支援プログラム」

運動指導の知識を持つ社員やスタッフが健康づくりの運動指導やイベントを実施。また、運動不足の地域へスポーツ機会の提供としてマラソン大会への協賛や企画運営のサポートなども行っている。



「神戸招待プログラム」

かつての震災から復興した神戸（アシックススポーツミュージアム等）へ招待し、スポーツの楽しさや復興後の神戸に触れる機会を設けている。



① スペシャルオリンピックスへのボランティア派遣

知的障害のある人たちに様々なスポーツトレーニングと競技会を提供しているスペシャルオリンピックスへのボランティア派遣を行っている。



② かけっこ教室等の子供向けスポーツイベントの開催

子供の運動能力の低下等の問題に対して、運動能力を把握、分析し、運動を通して楽しみながら健全な発育発達を応援する取組を行っている。

③ 始業前ラジオ体操の実施、階段昇降推奨

始業前のラジオ体操や、上下 2～3 階の階段昇降を習慣化することで、健康を推進するとともに脳の活性化、業務効率アップを図っている。

④ 日本各地のスポーツ大会やイベントへの支援

各地のマラソン大会やスポーツ大会への協賛やボランティアなど子供から大人までスポーツを楽しめる環境をサポートしている。

その他の取組

STAFF'S VOICE

社員の健康意識を高める様々な取組において工夫した点は、「楽しみながら」という要素を盛り込んだことと参加意識を高めること、そして社内の推進体制を整えたことです。結果として、肥満該当者の減少のほか、二次検診該当者率や喫煙率の低下に成功しています。また、健康面における数値的指標以外にも、様々な取組を通じてコミュニケーションの円滑化や一体感の醸成等の良い作用が生まれました。